

みかじま

んな
やさしく
がやいて
ようぶな体
じめな子

三ヶ島小学校だより

メタセコイヤ

平成19年7月2日 No.4

もうすぐ夏休み…じょうぶな体に

梅雨入りしてからも雨があまり降らないまま、7月に入りました。職員室前の通路で2年生が育てているミニトマトは、ぐんぐんと育ち、赤く熟して食べごろとなっています。しかし、このトマトより目に見えて育っているのは、子どもたちです。4月の入学、進級時の子どもたちの写真と見比べてみると、この3か月で体型や顔つきが確かに違ってきています。



休み時間の遊びの様子を見ると分かりますが、三ヶ島小学校の子どもたちは、本当にパワフルに動き回ります。

このような運動量の多さが、日々体をじょうぶにしていってくれているのだと思います。

あと3週間足らずで夏休みに入りますが、この休みの期間を利用して、子どもたちそれぞれが目標を持って体を鍛え、“**じょうぶな体**”をつくってほしいと願っています。

「放課後あそび」を開始しました

今年も、早稲田大学人間科学部4年生の協力を得ての「放課後あそび」を開始しました。

“はしか”騒動もあり、初日が6月29日（金）となりましたが、約170人が参加しました。昨年も参加した子どもたちは、一緒に遊んでもらった学生と久しぶりに顔を合わせ、張り切って動き回っていました。初めて経験する1年生も、すぐにとけ込んで遊びの仲間に入ることができたようです。

ドッジボールやサッカーなどで遊ぶ子どもたちの様子を見てみると、運動量が多いので、家に帰ったらさぞかしよく寝られるだろうと思いました。中心者の江川さんに、昨年度参



加した児童の昨年4月と今年2月の就寝、起床時刻を比較したグラフを見せていただいたところ、早寝、早起きの児童が増加していることがわかりました。放課後の遊びは、生活リズムの改善に大いに役立つようです。